

# 芝浦工業大学附属中学校・高等学校

市進学院主催 学校訪問会レポート  
2018年 6月22日 (金)

2018年6月22日、汗ばむほどの強い日差しがそそぐ中、芝浦工大附中学校高等学校の学校訪問会が行われました。

正門の奥では、広々したグラウンドで生徒たちが体育の授業を熱心に受けていました。



大坪校長より、「周囲から尊敬を受けながら活躍する職業人・社会人を、また科学技術を通して世界に貢献できる技術者・研究者を育てていく。」

広報室斎藤室長より、「『理系』ではなく『理工系』であるのは、科学的探究心と“ものづくり”の経験、そしてコンピューターの知識が、将来決定的な差を生むと考えているからである。」

大学との連携教育、言語教育、学習支援についても紹介があり、保護者の皆様は熱心に聴講されていました。

校舎見学では、活気あふれる授業風景を見ることができました。全教室に電子黒板機能付きプロジェクターを配備し、また全館Wi-Fi接続が可能なので一人一台PCを持つことでワイヤレス環境での双方向授業が展開できます。

写真は学校自慢のコンピューター室です。約100台のPCを設置し、情報教育はもちろん、多種多様なソフトウェアがインストールされており、放課後はオープンルームで自由に利用できます。



1階には大きなガラスで囲まれている実験室や技術室が多数あり、理工系の印象の強い学校です。しかし、「将来活躍できる人材を育てる」という理念からも、全員参加する「海外教育旅行」や日本語の言語技術教育である「ランゲージアワー」なども実施する総合的な指導が行われています。保護者の皆様はそのような教育方針、またきれいな設備にとっても興味を惹かれてました。